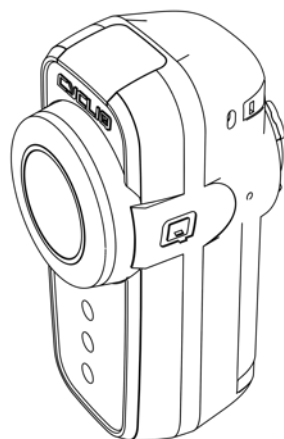




Fly6 CE601 取扱説明書

FLY6 CE601



	基本情報
3	付属品
4	機能
5	Flv6 CE の設定変更
6	Flv6 CE の登録

	Flv6 CEのセットアップ前にお読みください
6	免責情報
6	著作権侵害への警告
7	安全な操作とお手入れについて
7	注意
8	Flv6 CE の配置

	Flv6 CEのセットアップ
13	バッテリーの充電
14	バッテリー残量表示
15	microSDカードのフォーマット
15	microSDカードの挿入と取り出し
16	Flv6 CE の取り付け
19	安全ストラップの取り付け方

	Flv6 CE の使用方法
20	Flv6 CE の電源を入れる
20	Flv6 CE の電源を切る
20	ライトモード設定
21	アラート表示/音 一覧
22	音量設定
22	機内モード

	機能
23	ビデオ解像度
23	電子式ぶれ補正
24	ループ機能
25	インシデント保護機能
27	Cycliq HomeSafe™ 機能
27	バイクアラーム
27	アイドルモード
28	Cycliq Quick Release System™
28	ナノテクノロジー
29	マスターリセット

	映像を使う
30	映像へのアクセス
30	ビデオセグメントの長さ
30	映像の編集
31	CycliqPlus モバイルアプリ
34	Cycliq コミュニティ
35	テクニカルデータ
36	規制情報

基本情報

付属品



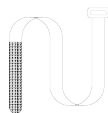
1x Fly6 CE601 本体



1x シートポスト用マウント



1x 標準シートポスト用ストラップ



1x エアロシートポスト用ストラップ



1x 7.5° ゴム製スペーサー



1x 0° ゴム製スペーサー



1x



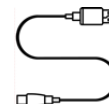
1x 広



1x クイックスタートガイド



1x 安全に関する注意事項と保証書



1x USB & USB-C ケーブル



1x 安全ストラップ

機能

フル HD ビデオ録画とステレオオーディオ録音

各種ライトモード

ループ録画

インシデント保護テクノロジー

6 軸ぶれ補正

HomeSafe™ 機能

バイクアラーム

アイドルモード

音声録音

ウルトラワイド視野角

ステータスアラート音

Bluetooth と ANT+ の接続性

Fly6 CE の設定変更

Fly6 CE のほとんどの基本機能はデバイス背面のボタンでコントロールすることができます。

概要

1. Fly6 CE のデバイス本体から

全ての基本機能はデバイス側面の 2 つのボタンからアクセスすることができます。

2. ClycliqPlus モバイルアプリから

それ以外の設定で、CycliqPlus モバイルアプリ（iOS と Android 両方）からのみアクセスできるものがあります。ダウンロードは App Store または Google Play から可能です。

3. パソコンから

CycliqPlus モバイルアプリとほぼ同じことを行うことができます。Fly6 CE を付属の USB ケーブルでお手持ちのパソコンに接続いただきますとアクセスすることができます。または microSD カードリーダーを使って microSD カードを挿入しても行うことができます。

Fly6 CE の登録

Cycliq サイトからFly6 CEのご登録を行っていただくことを強くお勧めいたします。ご登録後は各種お知らせ、最新のソフトウェアやファームウェアの更新情報、新しい機能やヒントなどが届くようになります。またご登録されますと今後テクニカルサポートや保証についてのご質問などでお客様がサポートを必要な場合にプロセスが短縮されます。ご登録には cycliq.com/register（英語）に接続するかまたは CycliqPlus モバイルアプリより行ってください。

Fly6 CE601 セットアップ前にお読みください。

免責事項

Fly6 CE601 はビデオとオーディオ録画/録音機能を備えた自転車用リアライトとして使用するよう特別に設計されています。より多くの市場の自転車にご使用いただけるよう尽くしておりますが、自転車によってはご使用いただけないものがある可能性もございます。

Cycliq、その子会社および関連会社、および代理店は、メモリカードを含むデバイスの故障によって生じる損害に対していかなる責任も負いません。

著作権侵害への警告

このカメラで記録された画像は、個人的な使用を目的としています。著作権所有者に事前に許可を得ずに著作権を侵害する画像を録画しないようお願いいたします。個人的な使用を目的とした場合でも、公演、展覧会または商業施設でのカメラや他のデバイスを使用しての撮影は著作権やその他の法的権利を侵す恐れがありますのでご注意ください。

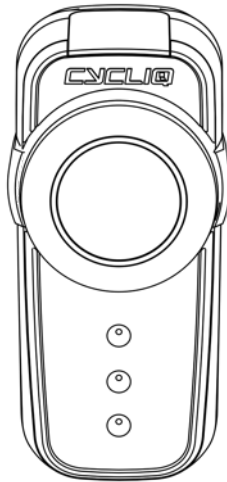
安全な操作とお手入れについて

以下の内容は Fly6 CE の安全な操作とお手入れに関する重要な情報です。さらに詳しい内容については付属品の箱に同梱されている「安全に関する注意事項と保証書」または、cycliq.com（英語）をご覧ください。

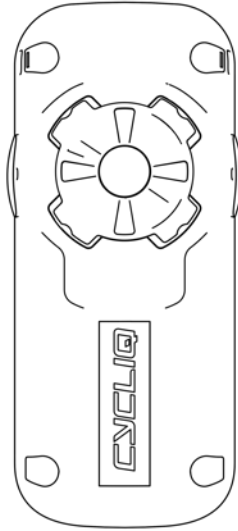
注意：

- ・ 警告！こちらのデバイスを改造することはおやめください。
- ・ Fly6 CE は玩具ではありません。お子様に遊ばせないようお願いいたします。
- ・ 作動中は LED ライトを直接見てはいけません。
- ・ Fly6 CE を水または他の液体に浸さないでください
- ・ Fly6 CE を落下させたりぶつけないようご注意ください。
- ・ 防水ポートのドアを閉じるときにはご注意ください。操作の前にはしっかりと閉まっていることをご確認ください。
- ・ Cycliq はこれらの指示に反した不適切な使用や誤った取り扱いによって生じる損害に対して責任を負いません。
- ・ Fly6 CE にはリチウムイオン電池が使用されています。処分の際には法律や規則、お住まいの地域の地方自治体のルールに従って行ってください。

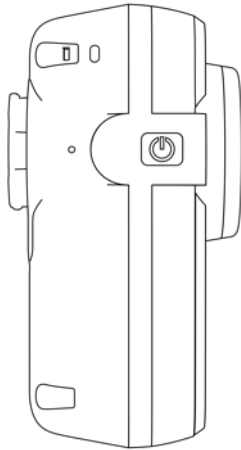
Fly6 CE の配置- 前面



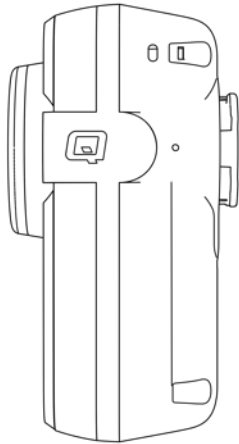
Fly6 CE の配置 - 背面



Fly6 CE の配置 - 側面



Fly6 CE の配置 - 側面



Fly6 CE の配置 - 上面（カバー閉じた状態）



Fly6 CE の配置 - 上面（カバー開いた状態）



Fly6 CE のセットアップ

バッテリーの充電

Fly6 CE は出荷時はフル充電されていません。最初にご使用になる前にデバイスを完全に充電してください。

充電するには：

1. 付属の USB ケーブルを使用し、デバイスを USB ウォールチャージャー（別売り）に接続します。
2. 充電ランプが点灯し、充電中であることを示します。
3. デバイスの充電が完了すると、LED が緑色に点灯します。

付属の USB ケーブルとパソコンを使用しても充電することはできますが、充電率を大幅に下げることになります。最速の充電を行うには 10W 5V 2.0A の USB ウォールチャージャーをご使用ください。

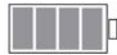
備考：

Fly6 CE は高速充電が可能であり、最大 2.1 アンペアまで対応しています。そのため空の状態からフルに充電する時間は充電方法つまり主電源 USB2.1A（別売り）かパソコンの USB（0.5A と少量）かに応じて 2.5 時間から 6 時間と差が出ます。バッテリーの寿命を最大限に引き出すには再充電する前に完全に使い切ってください。ただしバッテリーの寿命は時間とともに、また繰り返し充電することで減っていきます。

濡れた状態や湿気の多い環境で充電をしないようにしてください。ポートカバーを開くことになり、ユニットを傷める可能性があります。

バッテリー残量表示

Fly6 CE の電源を入ると、通知音によりバッテリー状態をお知らせし、現在のバッテリーレベルを知ることができます。これにより次のライドに十分な残量があるかがわかります。通知音については以下をご覧ください。



4 ビープ音

75%から 100%の充電量



3 ビープ音

50%から 75%の充電量



2 ビープ音

25%から 50%の充電量

特徴：Cycliq HomeSafe™ 機能

ライドの途中でバッテリーが 12%以下まで消耗した場合は 3 回長いビープ音がします。これにより Fly6 CE のカメラの電源は切られますが（節電）、ライトは（およそ）1 時間 30 分機能します。詳しくは P27 の Cycliq HomeSafe™ 機能をご覧ください。



1 ビープ音

12%から 25%の充電量



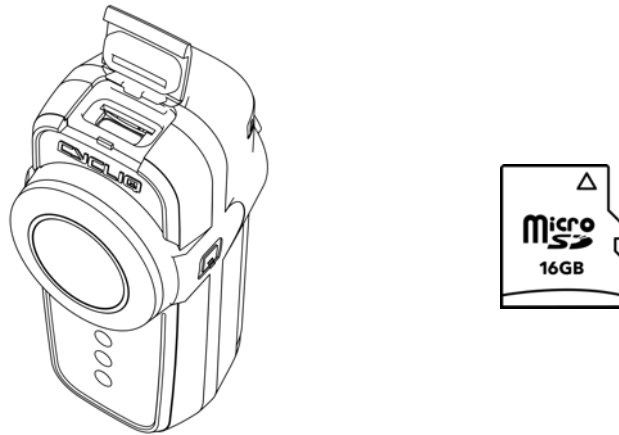
3 回長いビープ音、その後 60 秒ごとにビープ音

12%以下の充電量

microSD カードのフォーマット

最初に microSD カードをご使用になる前に、カードをフォーマットする必要があります。フォーマットは CycliqPlus モバイルアプリからされることをお勧めいたします。パソコン（Windows/Mac）からでも可能です。

パソコンから microSD カードのフォーマット方法を動画でご覧になるには cycliq.com/sdcards（英語）をご覧ください。



microSD カードの挿入と取り出し

Fly6 CE は互換性のある microSD カードが挿入されていないと録画することができません。互換性のある microSD カードを Fly6 CE デバイスの microSD カードのスロットに挿入し、ロックされるまで静かに押し込みます。

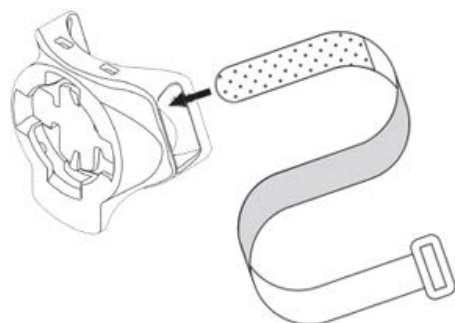
microSD カードを取り出すにはスロットから外れるまで SD カードを静かに押します。

注：microSD カードは Fly6 CE に付属されておりません。Fly6 CE に適した microSD カード製品については cycliq.com/sdcards（英語）をご覧ください。

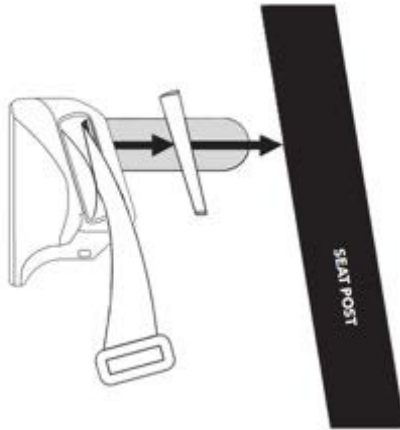
Fly6 CE の取り付け

Fly6 CE には、Cycliq Quick Release System TM を搭載したシートポストマウントが付属されています。このマウントは丈夫であり安全で信頼性の高い取り付けシステムです。シートポストには 2 種類のストラップを使い分けていただくことで従来のタイプでもエアロタイプでも取り付けすることができます。

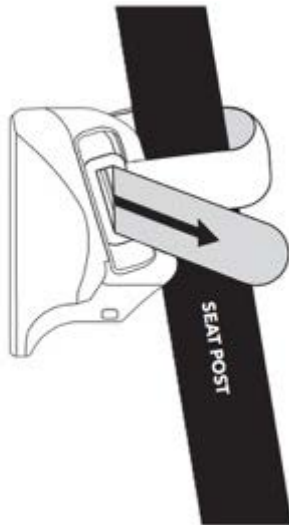
1. 2 種類のうちどちらかのストラップを選び、シリコンコートされた側を外側にしてマウントの穴に差し込み、金具があたるまで引き抜きます。シリコンの側がシートポストにあたることでしっかりと装着されます。



2. 必要に応じて自転車に適したスペーサーまたはアダプターを選択してください。（0°または 7.5°のスペーサー、幅狭または幅広のエアロアダプタ）スペーサーまたはアダプターをシートポストマウントとシートポストの間に入れます。最善の視界を得るために、できるだけ Fly6 CE を垂直にできるスペーサーまたはアダプターをお選びください。



3. シートポストにシートポストマウントを押し当てながら、シートポストストラップをシートポストの周りに巻きつけた後、Fly6 CE のもう一方の端のスロットに通し、引っ張ります。



4. ストラップをきつく引き、シートポストマウントがしっかりと固定されているか確認します。

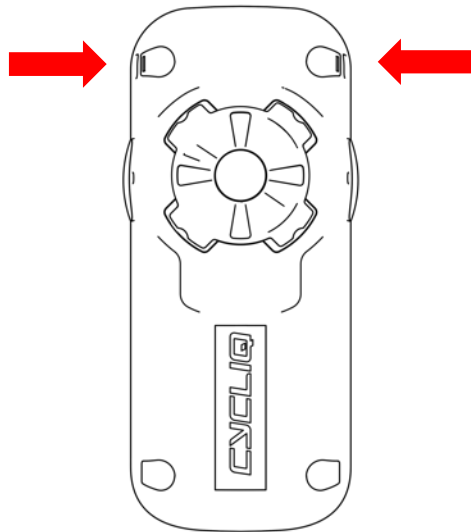


5. Fly6 CE をマウントに 45°の角度で差し込み、デバイスがまっすぐに向きカチッと音がるまで 1/8 回転させます。独特なカチッという音でしっかりとハマったことが分かります。反対に 1/8 回転させれば自転車から Fly6 CE を簡単に取り外すことができます。マウントはまた次に使用するまで残しておくことができます。



Fly6 CE の安全ストラップの取り付け方

Fly6 CE の背面には安全ストラップ用の穴が 2 箇所あり、ゴムのプラグでカバーがされています。画鋲やクリップの先を穴に挿入しプラグを緩ませ、はずします。ストラップの細い側を穴に通し、輪を反対側に通してストラップを固定した後、ゴムプラグを元に戻します。



Fly6 CE の使用方法

Fly6 CE の電源を入れる

電源ボタンを押したまま約 1 秒間おまちいただくと、LED のリングが回転しながら点灯し、電源オンを表すチャイム音が鳴りますので、指を離してください。

バッテリー状態を知らせるビープ音が鳴ります。（P14 のバッテリー残量表示の箇所をご覧ください。）

Fly6 CE の電源を切る

電源ボタンを押したまま約 1 秒間おまちいただくと電源オフを表すチャイム音が鳴ります。バッテリー状態を知らせるビープ音が鳴ります。（P14 のバッテリー残量表示の箇所をご覧ください。）

ライトモード設定

ライトのモードが 3 つと調光オプションが 3 つあります。

- ・ ライトモード：点灯、フラッシュ、点滅 と消灯（これら全て電源ボタンを押すことで切り替えることができます。）
- ・ 調光オプション：ハイ、ミディアム、ロー と消灯（これら全て Q ボタンを押すことで切り替えることができます。）

ライトモードは CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）からアクセスし操作することができます。

注：“ライトオフ”モードもありますので、常に点灯してしまうことはありません。梱包から出した時点での初期設定はライトオンで設定されております。バッテリーの寿命を最大限持たせるためには暗めの点滅設定を選択し、Fly6 CE を使用されないときは電源をお切りください。電源の入/切の操作をされても設定は記憶されます。ライト機能を設定される際には、お住まいの地域の自転車のライトに関する規則をお守りください。

アラート表示/音 一覧

LED (Qボタンの内側正面)	意味
緑	100%充電
赤	0-99%充電
オフ	操作なし
LED (リング)	意味
リング全体点滅	microSDカードが挿入されていません
リング全体オフ	録画停止：低バッテリー状態
LEDオフ	操作停止
緑点滅	録画中
緑、赤、黄	インシデントモード

音	意味
4ビープ音	充電75%から100%
3ビープ音	充電50%から75%
2ビープ音	充電25%から50%
1ビープ音	充電12%から25%
大きな長い3ビープ音	充電12%未満
5秒ごとの短い3ビープ音	microSDカードエラー/microSDカードが挿入されていない
短い3ビープ音	インシデント保護
通知音	お知らせ
短いビープ音	アラートの間隔を記録中
5秒ごとの1ビープ	ポートカバー開いている
60秒ごとの1ビープ	低バッテリー状態

音量設定

Fly6 CE には高音質で録音可能なステレオマイクが搭載されています。またアラーム音やアラート音に使われるスピーカーもついています。

ボリュームレベル：スピーカーのボリュームは 1 – 5 のレベルで設定できます。

通知音：Fly6 CE がビデオ録画作動中であることを 3,5,10 分ごとにお知らせするチャイムを設定することができます。こちらはライディング最中には回転リングが見えないので特に便利です。この通知はオフにすることもできます。

録画通知音やボリュームは CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より設定することができます。

機内モード

機内モードではすべてのデバイス信号がオフになり、飛行機での規約に対応します。モードを作動させるには電源切の音がし、LED が点滅するまで電源ボタンと Q ボタンを同時に押します。

機能

ビデオ解像度

Fly6 CE にはフル HD カメラが搭載されています。135°のウルトラワイドビューでライダーの後方を捉えます。

お選びいただける解像度は三つあります。高解像であるほどバッテリーの使用率も高くなります。

ビデオ解像度

ビデオ	フレームレート	画面解像度
1080p フルHD	60	1920x1080(16:9)
1080p フルHD	30	1920x1080(16:9)
720p HD	60	1280x720(16:9)

録画したビデオの解像度は CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より設定することができます。

電子式ぶれ補正

6 軸電子式ぶれ補正(EIS) は地形や地表面の状況に関わらずスムーズな録画をサポートいたします。これにより、よりスムーズで詳細な録画を可能にします。

電子式ぶれ補正は CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より停止することができます。

ループ機能

Fly6 CE は“録画停止を忘れてもよい”サイクリングアクセサリとしてデザインされています。初期設定では“連続ループ”録画に設定してありますので microSD カードのメモリスペースの不足を気にする必要がありません。microSD カードの空き容量が無くなるまで録画された後は、一番古いデータから上書きされます。

Fly6 CE インシデント保護機能（P25 参照）によってロックされた記録データはこの機能によって上書きされることはありません。

ループ機能はオフにはできません。これにより記録し忘れを確実に無くします。

保存をする場合にはデータをパソコン（Windows/Mac）に移してください。

お使いの microSD カードに録画できるビデオの長さはデバイスの解像度とフレームレートの設定、また microSD カードのサイズによって異なります。

注：このデバイスには互換性のある Class10 の microSD カードがご使用になれます。

Fly6 CE にご使用いただける全ての microSD カード製品については cycliq.com/sdcards（英語）をご覧ください。

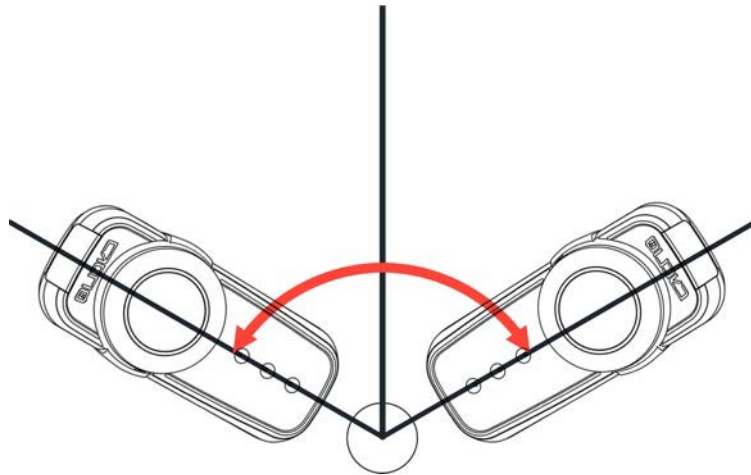
インシデント保護機能

Fly6 CE は特別な操作をせずに、上書きされことなく重大な出来事を保存する機能があります。インシデント保護は Fly6 CE が垂直から 60 度以上（または地面から 30 度）5 秒以上傾いた際に作動します。これによって Fly6 CE は現在と直前のビデオセグメントをロックし 30 分後にデバイスの電源を落とすプログラムを起動します。

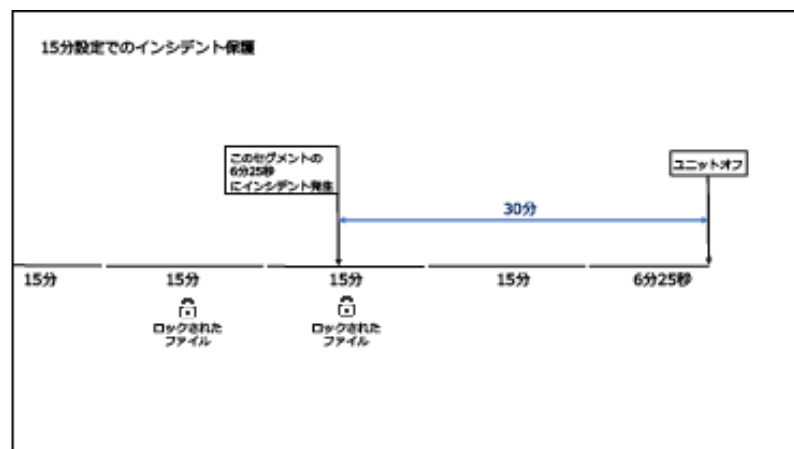
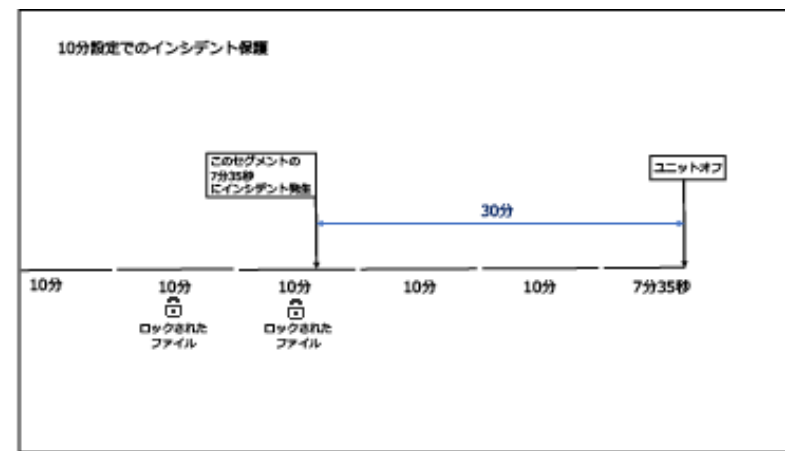
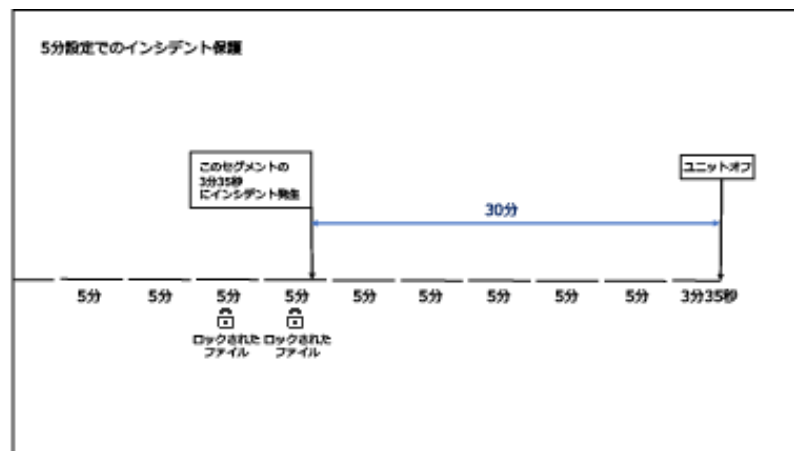
1 セグメントからキャプチャできるビデオ映像の長さは5、10、15分に設定することができます。P30 のビデオセグメントの長さをご覧ください。

Fly6 CE が垂直から 60 度以上 5 秒以上傾いていてもインシデント保護プログラムを必要とせず、30 分後にデバイスの電源を切りたい場合は以下 2 つのうち一方を行ってください。：

- ・ Fly6 CE の電源を切り、再度電源を入れ直し通常通りご使用ください。
- ・ 長い 3 ビープ音が鳴って（デバイスの電源が切れることを示します。）その後電源を入れ直し通常通りご使用ください。



インシデント保護機能が作動した際、事象とタイミングを表したのが下図です。



インシデント保護機能は CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より停止することができますが、停止することはお勧めいたしません。

Cycliq HomeSafe™ 機能

ライダーの皆様の安全が私たちの最優先事項です。バッテリーが少なくなると（容量 12%未満）Fly6 CE はカメラの電源を切ることによってライトが正常に機能するようにバッテリー容量を確保します。HomeSafe 機能が作動すると Fly6 CE からは長い 3 ビープ音がしてカメラの電源が切れ、ライトが約 1 時間 30 分間機能するようになります。

バイクアラーム

Fly6 CE のバイクアラームは CycliqPlus モバイルアプリより作動させることができます。作動すると、Fly6 CE が動かされた際に（Fly6 CE が取り付いている状態でバイクが動かされた場合を含む）アラーム音がし、ライトがフラッシュし、カメラは録画を開始します。そしてスマートフォンに Bluetooth を通じて（Bluetooth の圏内にいる場合）警告通知が届きます。

バイクアラームは（Bluetooth 圏内にいる場合）CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より解除することができます。

バイクアラームをマニュアルで無効にする

アラームが作動し停止できない場合は、アラームが止まるまで電源ボタンと Q ボタンを同時に両方押します。これには通常約 8 秒かかります。

アイドルモード

このモードが作動している場合、Fly6 CE の動きが 15 分間検出されないと電源が切れます。再度バイクを使用すると Fly6 CE に電源が入ります。

アイドルモードは CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より停止することができます。

Cycliq Quick Release System™

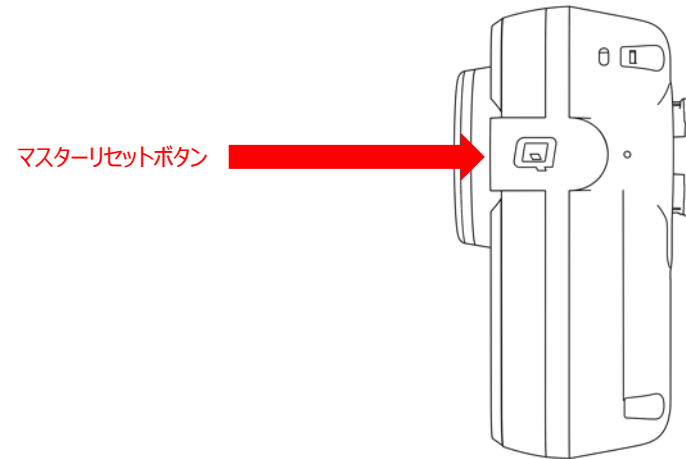
Fly6 CE はしっかりと 1/8 回転することでシートポストマウントへの着脱を簡単にすばやく行うことができます。このシステムはコンパクトかつ頑丈で様々なバイクへの取り付けが可能です。

ナノテクノロジー

私たちは Fly6 CE の内部と外部の両方において画期的な新しいナノテクノロジーを採用しました。分子レベルで回路の全表面を改良し、デバイスの寿命をのばします。これにより Fly6 CE の耐久性が大幅に向上し、IP56 規格に適合する設計を可能にしました。しかしながら Fly6 CE は防水仕様ではありません。ポートカバーはしっかり正しく閉じられているよう注意する必要があります。

マスターリセット

マスターリセットが必要になった場合は、Q ボタンを約 30 秒間押し、その後指を離すことでリセットしてください。



警告

ユニットがファームウェアの更新を行っている時にマスターリセットを行わないようお願いいたします。行くと Fly6 CE を傷める可能性があります。

映像を使う

映像へのアクセス

乗車後に映像にアクセスするには 3 つの方法があります。

1. Fly6 CE を付属の USB ケーブルを使用してパソコン(Windows/Mac)に接続します。
2. microSD カードを取り出しパソコンを使ってデータを読み取ります。
3. microSD カードを取り出し SD カードリーダー（別売り）を使ってスマートフォンでデータを読み取ります。

ビデオセグメントの長さ

映像は MP4 形式で 5、10、15 分のセグメントで時間順に保存されます。各セグメントはそれぞれのファイルに保存されます。小さなサイズのファイルは複数に数がまとまった際にパソコンのメモリ使用率が高くなってしまわないことを意味します。以下の表はセグメントの長さあたりのおおよそのファイルサイズを示しています。

セグメントの長さ	おおよそのファイルサイズ
5分	360MB
10分	750MB
15分	1.05GB

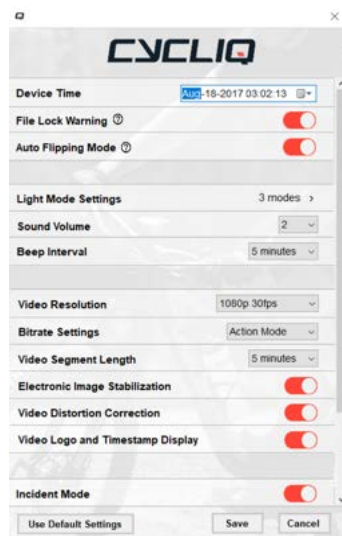
ビデオのセグメントサイズは CycliqPlus モバイルアプリまたはパソコン（Windows/Mac）より変更することができます。

映像の編集

映像は Fly6 CE より CycliqPlus デスクトップ編集プログラムを使って編集することができます。ここからビデオを編集したり、Strava のデータと共に自転車ツーリングのハイライトをシェアすることもできます。CycliqPlus ビデオ編集プログラムのダウンロードは cycliq.com/software（英語）から行ってください。

CycliqPlus モバイルアプリ

デバイスの全ての機能は CycliqPlus モバイルアプリから設定することができます。 - iOS、Android 両方使用可能



時間と日付設定

スマートフォンから CycliqPlus モバイルアプリに接続した際に、映像には自動的に時間と日付情報が記録されます。またはパソコン（Windows/Mac）から手動で時間を入力することもできます。

ファイルロックの警告

保存されたビデオ映像の 50%以上がロックされると CycliqPlus モバイルアプリ上に警告音が鳴ります。

ライトモード設定

各種ライトと調光モードの選択を行うことができます。また Fly6 CE 使用中はこの設定のみ利用できます。

SELECT LIGHT MODE

OFF	☒
-----	-------------------------------------

CONSTANT MODE

High	☒
Medium	☒
Low	☒

FLASH MODE

High	☒
Medium	☒
Low	☐

PULSE MODE

High	☐
Medium	☒
Low	☐

Done

音量設定

デバイス上のアラート音の音量を設定します。音量レベルは 5 つとサイレントから選ぶことができます。

アラート音

Fly6 CE が録画中であることをリマインドするためにある機能です。録音アラートは間隔を 3、5、10 分に設定することができますが、無効にすることもできます。

ビデオ解像度

Fly6 CE で録画するビデオの解像度を調整することができる設定です。

ビデオセグメントの長さ

ビデオセグメントの長さは 5、10、15 分に設定することができます。

電子式ぶれ補正

Fly6 CE は 6 軸ぶれ補正機能があります。この機能は無効にすることができます。

ビデオロゴ時間表示

この機能は入/切を切り替えることができます。

アイドルモード

この機能は入/切を切り替えることができます。

バイクアラーム

この機能は入/切を切り替えることができます。

Cycliq コミュニティ

私たちはグローバルなサイクリングコミュニティの一員として、皆様の安全の向上のお役に立ちたいと願っております。ソーシャルメディアの Strava をお使いの方はぜひ Cycliq Strava クラブ (<https://www.strava.com/clubs/115935>)（英語）にご参加いただき、世界中のメンバーと一緒にライディングをお楽しみください。

YouTube

Instagram

Facebook

Twitter

Strava

Cycliq.com（英語）のニュースレターをご購読ください。最新の製品情報をお知らせしております。

テクニカルデータ

製品情報

フル HD リア自転車カメラと安全ライト

モデル

Fly6 CE601

電源

充電式リチウムイオンバッテリー

バッテリーサイズ

3200mAh（カメラのみのモードで約 7 時間作動）

ワット時

11.84wh

電圧

3.7v

保護等級

IP56

動作環境 温度

0-45℃

保管場所環境 温度

0-45℃

重量

約 110 グラム

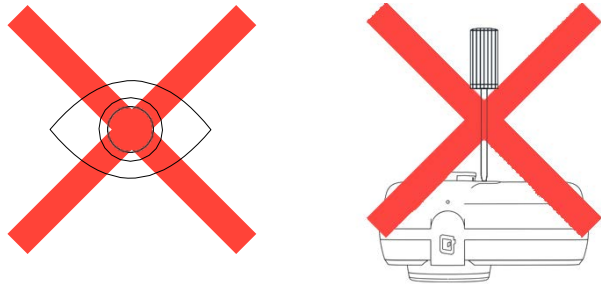
規制情報

注意

RF（高周波）暴露ガイドラインに準拠するために、少なくとも 20cm 離して設置してください。

警告

この製品を改造したり変更したりすることは固く禁じられており、行った場合ユーザー権限が無効になることがあります。また誤ったタイプのバッテリーに交換すると爆発の危険があります。使用済みのバッテリーは指示に従って廃棄してください。



限定的保証

保証全般の情報については www.cycliq.com/warranty（英語）をご覧ください。

Cycliq カスタマーサポート

さらに詳しい情報やサポートについては support.cycliq（英語）をご覧ください。

注意

- ・ ライトを直接見ないようにしましょう。
- ・ 使用時以外はライトを点灯したまま放置しないようにしましょう。

